

報道関係各位

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

代表取締役社長 野崎 秀則

『冬みず田んぼカモ米』をつくりました。

～小田原の環境保全、農業振興、地域活性化に貢献～

株式会社オリエンタルコンサルタンツは、小田原市において環境保全、農業振興、地域活性化に貢献する活動を通じて、契約農家と一緒に『冬みず田んぼカモ米』をつくりました。

1. 『冬みず田んぼカモ米』とは？

かつて箱根芦ノ湖や小田原の酒匂川では名物だったカモが減っています。稲刈り後に水を張る冬みず田んぼは、カモの餌場となり、越冬できる環境になります。このお米をつくった冬みず田んぼでも、カモが集まってきました。カモをもっと呼び戻したいという想いを込めて、『冬みず田んぼカモ米』と名付けました。

2. 『冬みず田んぼカモ米プロジェクト』のCSR・CSV活動

『冬みず田んぼカモ米プロジェクト』は、「カモを呼び戻したい」想いだけでなく、雑草が生えにくい利点を活かして農薬を減らした「安全安心なお米作りを広めたい」想いと、子供たちが田んぼと触れ合う場をつくり「生き物や食べ物の大切さを伝えたい」想いの3つの想いを持って活動しています。

＜『冬みず田んぼカモ米プロジェクト』の3つの想い＞

- ①小田原にカモを呼び戻します
- ②安心安全なお米作りを広めます
- ③生き物や食べ物の大切さを伝えます

私たちは、このプロジェクト活動を通じて、「豊かな自然環境づくり（環境保全）」、「安心安全で付加価値の高い食づくり（農業振興）」、「元気あふれる地域づくり（地域活性化）」に貢献し、新たな社会価値を創造しながら、持続可能な環境社会を構築していきます。

またこれらの活動は facebook 『冬みず田んぼカモ米』で情報発信しています。

<https://www.facebook.com/fuyumizutanbo.kamo.rice/>



3. 小田原市農業まつりでの販売

この『冬みず田んぼカモ米』は、11月17日（土）～18日（日）に小田原城址公園で開催された小田原市農業まつり（主催：小田原市農業まつり実行委員会、来場者約6万人）において、官民学共同（小田原市・おだわら環境志民ネットワーク・星槎大学）による環境貢献ブランド研究ブース「おだわら森里川海」で、地域の環境に貢献する商品（2kg袋入り1400円）として販売し、好評に付き完売いたしました。

■小田原市農業まつりでの販売



＜小田原市農業まつりでの共同販売
ブース「おだわら森里川海」＞



＜「冬みず田んぼカモ米」の販売＞



＜商品「冬みず田んぼカモ米」＞



＜冬みず田んぼカモ米を作った棚田＞



＜農業体験、生き物観察会イベント＞



＜冬みず田んぼカモ米のチラシ＞

＜本資料に関するお問い合わせ先＞

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011

URL: <https://www.oriconsul.com/>

統括本部 宮内、内藤